

北名古屋市社会福祉協議会

会長からのメッセージ

(令和6年度4月)

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、昨今では大きな災害に限らず、超少子高齢・人口減少社会の進行、長期化したコロナ禍や深刻化する物価高騰の影響により、生活困窮や社会的孤立の増加等の福祉課題や生活課題が複雑化・多様化しています。また、「人生100年時代」といわれる現在、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりに向けた取組が必要になっています。

こうした中、本会としましては、「広報・情報発信の強化」、「支部社協活動の推進による小地域福祉ネットワークの強化」、「包括的な支援体制の強化」、「災害に備えた組織体制の強化」、「介護事業・保育事業の健全経営とサービスの質の向上」の5項目を重点目標といたしまして、様々な関係機関・団体との連携、協働による支援活動の推進、「障害者総合相談支援センターきたなごや」における相談支援機能の強化・充実、大規模災害発生時に向けた備えを始めとした各種事業を展開してまいります。

令和6年度におきましても、「支えあい・笑顔で暮らすまちづくり」を実現するため、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

北名古屋市社会福祉協議会

会長 竹谷久美子